

第9回 地盤工学会関東支部栃木県グループ講演会

-東日本大震災の復興状況-

開催のご案内

平成26年度の地盤工学会関東支部栃木県グループ主催の講演会「地盤を学ぶ」は、「東日本大震災の復興状況」と題して開催いたします。2011年東北地方太平洋沖地震による震災被害はこれまでに我々が経験したことがない未曾有の災害であり、多くの尊い人命が失われ、今なお2000人を超える方々の安否が不明のままです。我々は道路、鉄道、空港、電力、上下水道などのインフラ施設や家屋の甚大な被害を目の当たりにして、その後の復旧と防災施策の抜本的な見直しが迫られています。震災発生から既に3年が経ち、広域的被災地の福島県の復旧の現状と、栃木県内の斜面崩壊現場修復工事の一例について講演を頂き、栃木県～福島県の県域の枠を越えて、地盤工学の視点から将来の大規模地震への備えと減災への取り組みについて考えます。

- 日時 平成26年10月30日(木) 14:00～16:30
- 会場 宇都宮東市民活動センターホール
〒321-0968 宇都宮市中今泉3丁目5-1
Tel 028-638-5784
(JR宇都宮駅東口より徒歩約25分、
東野バス平出工業団地行き「東図書館入口」下車徒歩3分)
- G-CPD 2.0 pt (予定)

主催：(公社)地盤工学会関東支部栃木県グループ

共催：(公社)土木学会関東支部栃木会(予定) (一社)栃木県地質調査業協会(予定)

後援：宇都宮市建設技術協会(予定) 栃木県土木施工管理技士会(予定)

(公財)とちぎ建設技術センター(予定)

14時00分	開会挨拶 地盤工学会関東支部評議員・栃木県グループリーダー幹事 (足利工業大学創生工学科建築・社会基盤学系 教授) 西村 友良
14時10分	第1部 ～大震災から3年～ 県土整備部の地盤災害への取り組み紹介 栃木県県土整備部砂防水資源課 砂防技術担当 主任 伊藤 壮大
14時50分	休憩
15時00分	第2部 福島県における震災復興の試み・元福島県土木部技監 (公益財団法人 福島県土地区画整備協会 理事長) 遠藤 光一
16時20分	閉会挨拶 地盤工学会関東支部評議員・栃木県グループ幹事 (栃木県地質調査業協会 会長) 山口 文芳
17時00分	意見交換会 ホテル ニューイタヤ ジャンパレー 会費:3,000円

○ 定員：200名 参加費：無料

○ 申込締切：平成26年10月20日(木)

- 申込方法：①氏名，②所属(団体名)，③住所，④同電話番号または E-mail アドレス，⑤意見交換会の出欠を Fax あるいは E-mail で下記へお送りください。
- 申込先：一般社団法人 栃木県地質調査業協会
〒321-0346 宇都宮市下荒針町 3330-18 ((株) 中央土木工学研究所内)
Tel 028-612-5671 Fax 028-612-5672 E-mail tochigeo@sea.ucatv.ne.jp

第9回地盤工学会関東支部栃木県グループ講習会 参加申込書

FAX 028-612-5672

申込日 平成 年 月 日

E-mail tochigeo@sea.ucatv.ne.jp

氏名	所属 (団体名)	住所	TEL又は E-mail address	意見交換会 出欠
				出席・欠席
				出席・欠席
				出席・欠席

[講師への質問があればご記入下さい]

